

協働のまちづくり宣言の実践を

新政法会
ふじたひろし
藤田 博



町長 行政と住民みんなで力を合わせる



▲60周年記念式典での宣言

問 町制施行60周年記念式典にて「協働のまちづくり宣言」が表明された。宣言には、「自分たちのまちをみんなでつくる参加と協働のまちづくりを行います。」とあるが、行政としてのどのような体制で推進していくのか。

答 令和2年度から「まちづくりアドバイザー」を配置し、自治会を中心に地域が相談しやすい体制を構築した。また、協働によるまちづくりのために、令和4年10月の機構改革において協働推進課を組織した。加えて「播磨町協働連携会議」を庁

内に設置し、情報共有と連携を図っていく。
問 人と人がつながるまちづくりを実現するための支援と方策は。

答 対話をするために「町長と語ろう オープンミーティング」を各コミュニティセンターで開催した。今後もこうした機会を設けていきたい。
問 人間関係が希薄になりつつある播磨町で、楽しく地域活動に参加できるまちづくりを進めるための対策は。

答 地域情報も積極的に収集、発信したい。また、日頃からまちについて話し合うことができるような環境を目指していく。
問 地域コミュニティに根ざしたまちづくりには自治会組織との連携が重要では。

答 地域活動の核となる自治会活動において、町からの情報を文書だけでなくLINEなどのデジタルツールを活用した運用を実施している。

公園整備に防災機能を

政風会
おかだちかこ
岡田 千賀子



町長 整備を推奨していきたい



▲防災機能を備えた土山駅南ガーデンプラザ

問 防災におけるフェーズフリーについて見解は。

答 防災を特別視せず平時から備え、非常時にも対応できる概念として有効と考える。一つの方法として「ローリングストック法」による備蓄を啓発している。

問 地域の一時避難地である長池公園のベンチの改修時に、防災訓練でも活用できる「かまどベンチ」の設置を計画しているが整備補助への見解は。

答 自治会主導での防災機能を高めるための取り組みは、災害時の備えとして非常に有効である。

住民の防災意識の向上が図られ、減災につながる有用な手立てであり、町の事業として設置していきたい。

子どもの権利条例は
町長 町のみならず作りたい

問 子どもの権利条例の制定は。

答 実効性のある「播磨町子どもの権利条例」を町のみならず作り上げていきたい。

問 令和7年度に策定の「第三期播磨町子ども子育て支援事業計画」に子どもたちの声は反映されるのか。

答 令和5年度に子育て世帯1000名にアンケート調査を行う。また、小学校高学年以上の児童生徒を対象に、ヤングケアラー・子どもの貧困対策に関する調査を新たに実施する。「子ども版オープンミーティング」や「子ども議会」のような仕組みも取り入れたい。

ここを問う



録画配信

12月13～14日の2日間、10人の議員が一般質問を行い、町政全般にわたり町当局の考えをたどりました。

一般質問とは、議員が町政全般にわたり、その執行状況または将来の方針に対する質疑、政策提言などを執行機関に行うものです。

質問者	質問事項
1 新政法会 藤田 博	(1) 協働のまちづくりは
2 政風会 岡田 千賀子	(1) 防災機能のある公園整備を (2) これからの公共施設は (3) 子供の健全な成長のために
3 無所属 松下 嘉城	(1) 組織機構改革は (2) 学校施設バリアフリー化の進捗は (3) 運動部活動の地域移行は (4) グループホーム助成制度の拡大を
4 無所属 香田 永明	(1) 播磨町花火大会を (2) 地域運動部活動推進事業は
5 公明党 木村 晴恵	(1) 带状疱疹ワクチンの助成を (2) AED使用時の女性への配慮を (3) 子供政策は (4) 本町の危機管理は
6 新政法会 神吉 史久	(1) 台風14号への対応は (2) 県道718号線(通称浜国)の渋滞緩和は (3) 市街化調整区域は
7 日本共産党 野北 知見	(1) 2050年カーボンニュートラルに向けて (2) 核兵器廃絶のまち宣言の取組を (3) パートナーシップ宣言制度の導入を
8 無所属 大北 良子	(1) 今後の不登校支援は (2) 今後のこども園の支援は (3) 協働のまちづくりとシティプロモーションを
9 日本共産党 松岡 光子	(1) 家族介護者に支援を (2) 学校給食費を無料に
10 政風会 藤原 秀策	(1) 土山駅北地区の整備を (2) JR土山駅の立体化は (3) 市街化調整区域の廃止は

【お詫びと訂正】
令和4年10月24日に発行しました「はりま議会だより」256号にて次の通り誤りがありました。読者の皆様並びに関係者各位にご迷惑をおかけしましたこととお詫びするとともにここに訂正させていただきます。9ページ「町政ここを問う」
(誤) ▶持続可能な行政運営を (正) ▶持続可能な行政経営を
(誤) ▶香田俊則 (正) ▶香田永明